

絵画の部(小学校)



☆最優秀賞☆
 島根大学教育学部附属小学校 4年 堀江 みさと(ほりえ みさと)さん

【講評】

伝えたいメッセージが言葉からも絵からも伝わってくる。
 ポスターを描くことによって、災害の備えに対する学びを深めたことがうかがえる。
 描かれている指さし確認の「手」から、災害に対する備えの強い意識が感じられる作品である。

絵画の部(中学校)



★最優秀賞★

松江市立第二中学校 3年 狩野 航平(かりの こうへい)さん

【講評】

「災害」「真剣」といったキーワードを赤く強調するなど、見た人の心に響き、大切な事が伝わるよう工夫されている。

描かれている「ハザードマップ」は土砂災害の備えとして、今までに無い着眼点であるとともに、それを「家族」の中におくことで、災害の備えはひとりで考えるのではなく、家族や地域といった「つながり」の中で考えていくというメッセージが込められた作品である。